

RI第2620地区 静岡第3分区

## 沼津柿田川ロータリークラブ



ロータリー：  
変化をもたらす

RI会長  
RI第2620地区ガバナー  
会長  
幹事  
例会日時  
例会場  
事務局

イアン H. S. ライズリー  
松村 友吉  
前田 守  
川口 尚史  
毎週月曜日 12:30点鐘  
沼津卸商社センター 2F  
〒411-0912 静岡県駿東郡清水町卸団地203  
TEL 055-971-6500  
〒410-0312 沼津市原1771-2 増田方  
TEL 055-969-2321 FAX 055-969-2322  
E-MAIL officework@rcj-nk.org

## 会長挨拶



第1678回例会 会長挨拶

会長 前田 守

皆さん、こんにちは。

2月25日のIM大変お疲れ様でした。また、家族の皆さんのご協力にも大変感謝致します。

このIMでは、柿田川のクラブ会員の皆さんの「ここの一番の団結力」を表現できたのではないかと思います。

今回の第3分区IMでは、奨学生や学友会の皆さんの活動や、地区米山記念奨学会を始め、米山梅吉記念館の存在意義にも触れ、IMに訪れた方々に、米山奨学事業の意義とそれを守り育てた人々、米山奨学生の存在が平和と友好の架け橋となっていること、それを支えるロータリアンの方々の苦勞など、出席された方々に何かを感じて帰って頂きたいとの思いから開催したIMでした。

各地区の方より、「大変良かった」と多くのお褒めのお言葉を頂き、「奨学生世話クラブに声を上げたい」「米山梅吉記念館の運営に今後の積極的に協力したい」などの言葉が聞かれました。また、パネラーである奨学生と学友会の皆さんが、「沢山のロータリアンの方々と知り合いになれた」「他地区の奨学との交流のきっかけになれた」「素敵な学友会の方々と交流ができたのがうれしい」「奨学生として今日のIMに参加できたことを誇りに思います」と言ってくれたのが本当に嬉しく思いました。

IMの翌日、学友会の会長ラスタエリヤーフ様からもメールを頂き、「静岡地域との交流ができたこと」「今後の学友会の活動を静岡地域でも行っていきたい」とのメールが来ました。

クラブの皆さんと力を合わせたIMが無事終了しましたことを改めて感謝致します。

ありがとうございました。

## 幹事報告

## ■ 事務連絡 ■

- \*ガバナー事務所より  
ガバナー月信3月号 到着
- \*ロータリーの友事務所より  
ロータリーの友3月号 到着

## ■ 例会変更 ■

- \*長泉ロータリークラブ  
3月7日(水)→移動例会  
3月21日(水)→祝日休会
- \*富士山吉原ロータリークラブ  
3月8日(木)→移動例会  
3月15日(木)→夜間例会
- \*裾野ロータリークラブ  
3月16日(金)→夜間例会

## ■ 週報到着 ■

沼津北RC・富士山吉原RC

## 本日のゲスト・ビジター

ビジター 沼津北RC 小林俊様  
ゲストはありませんでした

## スマイル報告

- 安本 晋 IM欠席すみませんでした。
- 安本 晋 誕生日です。
- 安本 晋 早退します。すみません。
- 濱田清明 米山記念奨学会へ。
- 濱田清明 ロータリー財団へ。
- 前田 守 IMお疲れ様でした。
- 梅田欣一 米山記念奨学会へ。
- 梅田欣一 ロータリー財団へ。

## IM反省会

ガバナー補佐事務局 梅田欣一

今回のIMは、妻、娘、秘書とともに参加しました。

私の役割は、懇親会の司会だったのですが、安本さんが直前にインフルエンザで倒れてしまったために、式典でのパワーポイントの操作も担当しました。パワーポイントの操作は、矢印のキーを押すだけなので単純と言えば単純なのですが、タイミング良く画面の切り替えをしなければならぬし、初めての経験なので、とても緊張しました。お陰で、一日中ぎっしりとやる事が詰まっていたので、とてもてんばっていました。

妻には、私のデジカメを使って写真撮影をお願いしていたのですが、メモリーカードの調子が悪くなったようで、妻がそれを私に言ってきたのですが、私には全く心の余裕がなかったので、対応してあげることができませんでした。

娘や秘書にとっても、今回のIMは、よい経験になったと思います。

懇親会の司会では、加部さんに、演奏者やお笑い芸人の声掛けをお任せして、フォローしていただきました。とても助かりました。懇親会は、配膳の関係等で終わりの時間が延びたりしたのですが、司会として若干バタバタ感が出てしまったと反省しております。

懇親会等で、周りの人が、良いIMだったと言ってくれていました。これは、ひとえに何回も打合せを重ねて十分準備した結果だと思います。皆さん、お疲れ様でした。

会員 小川隆洋

少ない人数でも役割分担された一人一人が責任を果たし無事に終了出来たことがなによりだと思います。準備の段階で会長、幹事、実行委員会の皆様のきめ細かい準備のおかげで当日スムーズに出来たのは感謝に堪えません。

タイムスケジュール等料理配膳等で時間的に遅くなりましたが致し方ないと思いました。準備の段階で準備して下さいました皆様お疲れ様でした。



会員 古泉榮一

無事終了しご苦労様でした。高齢でろくな手伝いも出来ず大変申し訳なく思っております。皆さんがそれぞれの役割分担を責任を持って実行され、素晴らしい雰囲気醸し出したIMだったと思います。特に会員の奥様方が大変熱にお手伝いされておりましたことに感動致しました。今回のIMを開催するに当たり、ガバナー補佐の太田さんを中心に会長・幹事・実行委員会の方々は大変ご苦労様でした。そして当日の運営も少人数でしたが完璧に実行された事は、会員相互の信頼感の結果だと思います。私も何回かIGFやIMを経験しましたが、今回のIMは当クラブの歴史の1ページを飾る素晴らしいイベントだったと思います。

IM実行委員長 菊地勝男

今回のIMは、当クラブが、ここ数年間推進してきた事業の集大成である手造りIMとして、大いに意義があったと思います。司会者コンビも素人ながら、歯切れよく、テンポも卒なく、進行状況もほぼタイムキープされていたし、講演も、米山に特化した内容で、若いロータリアンのみならず、ベテランロータリアンにも、勉強になったと思います。パネルディスカッションも、会長の上手いコーディネートで、各パネラーの話を隈なく割り振り大成功だと思います。

アトラクションも含めて懇親会もガバナー補佐が提唱する本来テーマの充実した場が出来たかと思えます。

唯一つ残念なことは、多くの食事を余らせたことです。以前、「世界中で飢えている人々が大勢いる中、ロータリーが、多量の食材を余らせ捨てるのは、奉仕団体の精神に反する、単なる金持ちの集まりか」と言って、入会間もない会員が退会した事件がありました。

この時の、軽蔑された屈辱感をクラブとしても十分学習していなかったことです。この失敗は、着座形式のコース料理では、概ね予想できた事ですから、見栄や体面に囚われず、金銭の問題はさておいても、過去の経験値で裁量して、コンパニオンをフル利用する、ビッフェ形式にするべきでした。

実行委員長として、「もっと声を強く主張していればよかった。」と自分の指導力のなさを大いに反省しました。

いずれにしても、裏方の事前準備からエンディングまで、少ない人数で、他に勝るとも劣らない完成されたIMであったと思います。ご苦労様でした。

会員 加部慎也

会としては非常に良かったと思います。自身も当日発生したイレギュラー対応も出来て良かったと思いました。しかし重要な事前準備への貢献が不十分で申し訳なかったと思っています。

## ◆次回例会プログラム◆ 沼津西RC合同夜間例会

### 出席報告

会員数	出席計算に 用いた会員数	出席数	出席率	前々回2月19 日修正出席率
16名	16名	10名	62.50%	80.80%

出席：古泉・太田・前田・梅田・濱田・伊藤 他 計10名

欠席：菊地・小川・齋藤・大石・荒川・石川 計6名

MU：安本 計1名